

はじめに

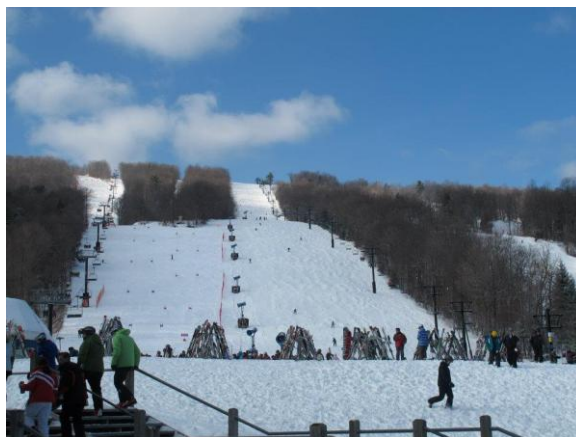
生まれて初めて海外で年越しをしました。例年通りなら年末年始は家族と共に過ごし、元旦は初詣に行き、その後に実家でおせち料理を食べるはずですが、今年はありません。そのせいか年が明けたことに対し、全く実感が湧いてきません。改めて自分は日本人であること、日本の伝統行事に対して年の移り変わりを感じていることに気づきました。



また、残り少ない留学生活も悔いが残らないように精一杯過ごし、良い年となるよう気持ちを新たに頑張っていきたいと思います。

English Language Center (ELC)での活動

年が開け ELC での授業も再開しました。休みが 3 週間もあったので、授業の再開当初はクラスメイトの名前が思い出せない、授業が新鮮に感じるなど、久々の ELC に戸惑いを感じました。また、今月は ELC でスキーイベントがあったので参加しました。こうした ELC イベントに参加するのは自分にとって今回が最後となるので、十分楽しむことを心がけて望みました。初挑戦のスキーは巧く滑ることは出来ませんでした。友達と共に楽しい一時を過ごすことが出来



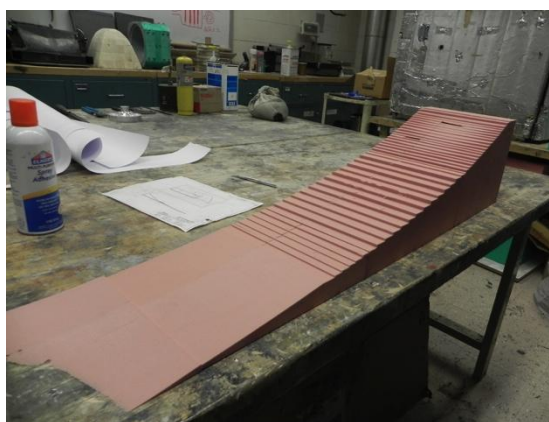
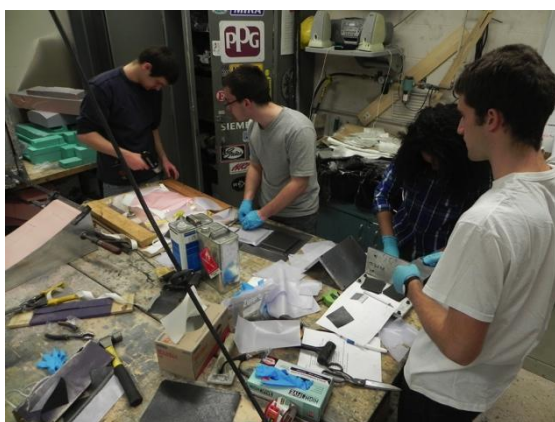
ました。

フォーミュラ SAE チームの活動

久々に RIT のチームメンバーと再開できたことや、活動に参加出来てうれしく感じました。今月から、いよいよ新車両のシェイクダウン予定日が近づいてきました。そのため活動に参加する日や時間が今までよりも格段に増し、今ではほぼ毎日製作活動に参加しています。そのため、体に疲れが出ることも増えてきました。しかし、残りの短い間しか RIT チームで活動できないかと考えると残念な気持ちになってきます。そのため、可能な限り最後まで RIT チームの活動に参加し、悔いの残らないようにしたいと思っています。



また、今月はテストパーツと車両の空力パーツの製作を手伝いました。基本的にはカーボンパーツの製作やその型作りを行っています。最近はチーム活動に参加し始めた頃に比べ、出来る仕事が増えてきました。また、製作班のメンバーとはお互い細かく説明せずとも何をして欲しいのか分かるようになってきました。長い時間を共に過ごせば、そういった意思疎通は日本人でもアメリカ人でも出来るものだと実感しました。



Japanese Student Association at RIT での活動

今回はフォーミュラ SAE チームの活動以外で参加している Japanese Student Association at RIT (JSA)の活動について報告したいと思います。この活動では主に日本人学生と日本に興味のある学生との交流や、イベントの企画、実行を行っています。今回は昨年度の東日本大震災のメモリアルとして「Japan day」というイベントを企画しました。



このイベントでは昨年度の東日本大震災について知ってもらうため、会場でスライドを流していました。それに加え、日本の文化に触れてもらうために日本食、着物の着付け、折り紙、書道、お箸を使ったゲーム、専用 T シャツのなども用意しました。この日のために何週間も前から準備を行い、当日に備えましたが、実際に人が来てくれるかどうかは分かりませんでした。しかし、イベントでは予想以上にたくさんの方々が来てくださり大盛況に終わることが出来ました。そして、多くの人に日本の文化や出来事に触れてもらえることが出来たので、このイベントをやって本当に良かったと思いました。

